

平成 27 年度 北上小学校区 第 2 回地域コミュニティ連絡会まとめ

開催日	平成 27 年 10 月 13 日 (火)	会場	北上文化プラザ
-----	-----------------------	----	---------

ご参加ありがとうございました。



【当日参加団体一覧】

団体名		
萩町内会	私立しらゆり幼稚園	子ども会連合会
芙蓉台自治会	北上小学校、PTA	北上中学校
徳倉第5自治会	北上小学校支援地域本部	スポーツ推進委員
芙蓉会	スクールガード	体育振興会
末広子ども会	北上地区地域包括支援センター	消防団第 4 分団
民生委員児童委員		

※当日参加者 21 名

【地域の情報交換】

～各団体より校区の皆さんへ、情報提供&ご協力をお願い～

- 北上小 PTA：10/25(日)イザ!カエルキャラバンを実施。ゲームや体験を通じ防災を学ぶ。
- しらゆり幼稚園：園児が野菜作りを行っている畑への移動時や冬のマラソンでは、歩道がなく交通量も多いので、見守りにご協力ください、
- 芙蓉台自治会：10/5(月)健康相談会を開催(27名参加)。更に多くの方に参加してほしい。
- 北上自治会連合会：11/15(日)北上文化プラザで活動している諸団体と地域の方との交流・発表会(北上村・三島町合併 80 周年記念事業)を開催予定。
- 交通安全協会：高齢者の交通安全について真剣に取り組んでいる。皆様のご意見も頂きたい。
- 市子ども会連合会：北上学区は三島市子ども会連合会を脱退した。

<会場アンケート>

話し合いたいテーマについて、参加者の意向を伺いました。



【テーマ別会議】

会場アンケートの結果	
①あいさつが活発な地域にする具体的な取り組みを考えよう！	7人
②地域の危機管理を高める取り組みを考えよう！	8人
③高齢者を見守る方法を考えよう！	5人
④その他	0人

※アンケートの結果、①と②に分かれ話し合いました。

テーマ別会議①：「あいさつが活発な地域にする具体的な取り組みを考えよう！」

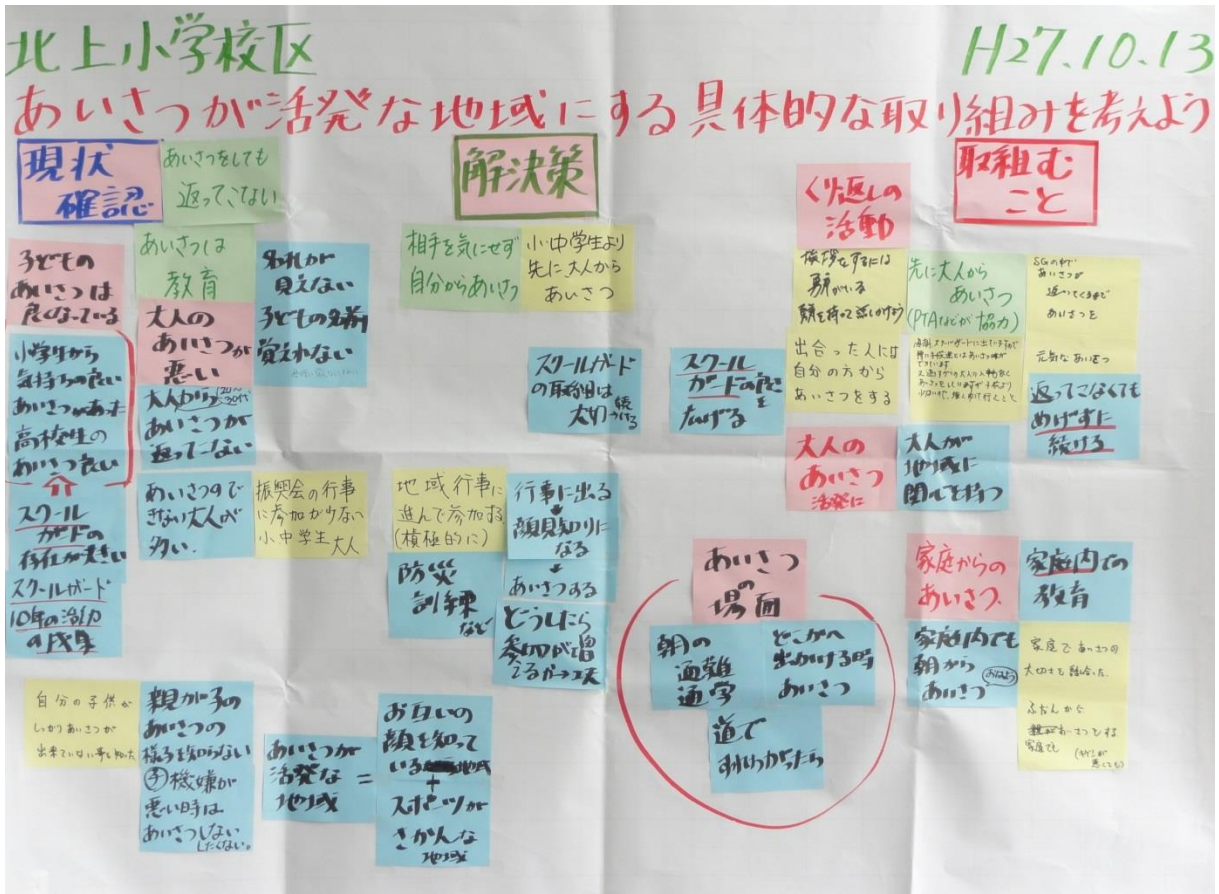
現状・課題	解決策	取り組みそうなこと（案）
<p>●こどものあいさつは良くなっている</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学生から気持ちの良いあいさつがあった 高校生のあいさつ良い (スクールガードの存在が大きい。スクールガード10年の活動の成果) あいさつは教育 	<p>●スクールガードの取組みは大切→続ける</p> <ul style="list-style-type: none"> 相手を気にせず自分から挨拶 小中学生より先に大人から挨拶 <p>●あいさつの場面</p> <ul style="list-style-type: none"> 朝の通勤通学 どこかへ出かける時あいさつ 道ですれちがったら 	<p>●繰り返しの活動</p> <ul style="list-style-type: none"> スクールガード（SG）の良さを広げる あいさつをするには勇気がいる。勇気を持って話しかけよう 出会った人には自分の方からあいさつをする 先に大人からあいさつ（PTAなどが協力） SGで、毎朝子どもたちとはあいさつする
<ul style="list-style-type: none"> 名札が見えない子どもの名前覚えられない（無理に覚えなくても良い） 振興会の行事に参加者が少ない（小中学生、大人） 	<p>●地域行事に進んで参加する（積極的に）</p> <ul style="list-style-type: none"> 行事に参加→顔見知り→あいさつする あいさつが活発な地域 ＝お互いの顔を知っている＋スポーツ盛ん 防災訓練等、どうしたら参加増える？ →工夫が必要 	<ul style="list-style-type: none"> SGはあいさつが返ってくるまであいさつを 元気なあいさつをする
<p>●親が子のあいさつの様子を知らない</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の子どもがしっかりあいさつが出来ていないことを知った （子どもは）機嫌悪いとあいさつしない、したくない 		<p>●家庭からのあいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> 家庭内での教育 家庭内でも朝からあいさつ 家庭であいさつの大切さを話し合った 普段から家庭でもあいさつ（機嫌が悪くても）
<p>●大人のあいさつが悪い</p> <ul style="list-style-type: none"> 大人からあいさつが返ってこない（20代～30代） あいさつのできない大人が多い 		<p>●大人のあいさつ活発に</p> <ul style="list-style-type: none"> 大人が地域に関心を持つ 通りすがりの大人もあいさつするが、子どもより少ないので、強く言う 返って来なくてもめげずに続ける

※下線部は、平成27年度第1回連絡会における意見

テーマ別会議②：「地域の危機管理を高める取り組みを考えよう！」

	現状・課題	解決策	取り組みそうなこと（案）
災害	<ul style="list-style-type: none"> ・防災アンケートを実施したが、個人情報ネック ・声掛けが必要な世帯の名簿作成、組長が声掛けする ・避難場所の整備、トイレ対策 ・地震以外の様々な天災への対策（大雨等）が必要 ・さらなる避難所運営のシュミレーション ・平日の昼間に災害が起きた時の訓練を考える 	<ul style="list-style-type: none"> ・動ける人がいる場所を知っておく ・地域性は分かるが、どんなことが現実に行っているか全員で確認し合う ・人命に関する基礎データを活用したい。自治会で必要としている情報を加工してほしい ・災害時に保護者の引き取りが混乱する可能性 	
防犯・交通安全	<p>●交通事故の危険</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（交通安全運動）スピードの出し過ぎ。歩行者妨害 ・高齢者の自転車乗りについて勉強会を開催 ・暗い場所がある。死亡事故例有り 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者対象の防犯・交通安全対策が必要 ・つい最近も交通事故があった ・高齢者免許取得講習における不適格者の家族に対し、教習所が勧告すべき 	<p>●高齢者の交通安全対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自発光式ライトが効果的 ・高齢者向け自転車教室の開催を検討（徳倉第5自治会）
	<p>●スクールガードは効果的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メールで不審者情報（フェアキャスト活用） ・危険人物、胡散臭い人物を見たらまわりに知らせる ・自らの努力として情報活用。まずは知ろうとする事 ・スクールガードもフェアキャスト受信し、緊急対応 ・生徒に危険が及ぶ場合の対策が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちは防犯意識が強い ・学校は、子どもたちに地域の方に相談してみようとしてもらう 	<p>●かけこみ 110 番の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域と学校と連携して対応する ・状況が変わっている家もある。かけこみ 110 番の見直しが必要 ・地域の方は子どもたちから相談があったら気持ち良く相談にのる ・子ども目線でかけこみ 110 番の必要なところを探す
	<p>●かけこみ 110 番の減少／見直しの必要性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各家庭で確認している ・活用方法の検討 ・毎年確認しているが減っている ・古い制度なので、見直しが必要では？ ・幼稚園児もかけこみ 110 番の家を知っている ・防犯訓練はよく警察に来てもらいやっている 		

テーマ別会議①：「あいさつが活発な地域にする具体的な取り組みを考えよう！」



テーマ別会議②：「地域の危機管理を高める取り組みを考えよう！」

